平成26年12月定例会会議録(第3号)

平成 2 6 年 1 1 月 2 8 日 金曜日 午前 1 0 時 0 0 分開議 小 関 勝 助 議 長 大 道 寺 信 副議長

出 席 議 員 (14名)

1番	赤	間	豢	広	議員	2番	梅	津	善	之	議員
3番	江	口	忠	博	議員	4番	今	泉	春	江	議員
5番	小	関	秀	_	議員	6番	竹	田	博	_	議員
8番	大 道	1 寺		信	議員	9番	蒲	生	光	男	議員
11番	佐々	木	謙	$\stackrel{-}{=}$	議員	12番	安	部		隆	議員
13番	渋	谷	佐	輔	議員	14番	髙	橋	孝	夫	議員
15番	大	沼		久	議員	16番	小	関	勝	助	議員

欠 席 議 員 (1名)

10番 町 田 義 昭 議員

欠 員 (1名)

説明のため出席した者

内	谷	重 治	市	長	遠	藤	健	司	副	तं	ī	長
中	井	晃	総 務 課	長	齋	藤	環	樹	財	政	課	長
谷	澤	秀一	企画調整課	長	髙	石	潤		税	務	課	長
松	本	弘	市民課	長	梅	津	明	夫	健	康	課	長
松	木	幸嗣	福祉生活あんしん記	課長	種	村	正	_	子育	すて支	え援調	長
青	木	邦 彦	会計管理者兼会計談	果長	渋	谷	憲	治	市民	相談セ	ンター	所長
堀	越	俊一郎	監 査 委	員	加	藤	弘	$\vec{\underline{}}$	教	育 委	員	長
加	藤	芳 秀	教育	長	遠	藤	誠		選挙	管理委員	員会委	員長
鈴	木	榮 一	農業委員会会	長	孫	田	邦	彦	農	林	課	長
梅	津	和士	商工振興課	長	鈴	木	広	弥	観う	光 振	興課	長
松	木	満	建設課	長	鈴	木	_	則	まち	・住まり	い整備	課長
横	Щ	賢 一	上下水道課	長	遠	藤	敏	男	管	理	課	長
齌	藤	理喜夫	文化生涯学習課	長	佐	野	安	広	生涯	スポ	ーツ割	果長

 寒河江
 新
 一
 学校給食共同調理場長
 髙
 橋
 洋
 一
 監査委員事務局長

 鈴
 木
 隆
 政
 農業委員会事務局長
 渋
 谷
 正
 通
 消
 防
 主
 幹

事務局職員出席者

 飯 澤 常 雄 議会事務局長
 小 林 克 人 補
 佐

 鈴 木 和 夫 議事調査係長
 小 川 由 美 庶 務 係 長

議事日程(第3号)

平成26年11月28日 金曜日 午前10時00分開議

日程第 1 市政一般に関する質問

1番 赤 間 **茶** 広 議員 2番 梅 津 善 之 議員

本日の会議に付した事件

議事日程(第3号)に同じ

開議

〇小関勝助議長 おはようございます。

これから本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員は、10番、町田 義昭議員、1名であります。よって、ただいま の出席議員は定足数に達しております。

本日の会議は、配付しております議事日程第 3号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○小関勝助議長 日程第1、市政一般に関する質問を昨日に引き続き行います。

なお、赤間**太**広議員から資料の配付について 申し出があり、許可いたしましたので、ご報告 いたします。

それでは、順次ご指名いたします。

赤間瀧広議員の質問

(1番赤間養広議員登壇)

〇1番 赤間瀧広議員 おはようございます。公明党の赤間**茶**広でございます。

初めに、このたびの市長選におかれまして3 選目の当選を果たされました内谷市長に対して 心よりお祝いを申し上げます。

さて、質問に入らせていただきます前に、市民の皆様に御礼と感謝の言葉を述べさせていた

だきたいと思います。

公明党は今月、11月17日、結党50周年の大きな節目を迎えました。長きにわたり公明党を支え見守ってくださいました皆様に心より厚く御礼申し上げます。これからも市民の皆様の声を市政に届け、よりよい生活の向上を目指し頑張ってまいることをお誓い申し上げます。

また、意義ある月に一般質問をさせていただきますことに、重ねて御礼を申し上げます。

それでは、通告に従いまして質問をさせてい ただきます。よろしくお願い申し上げます。

質問の1番目、今回の市長選での争点にありました、かわと道の駅観光交流センターについて、まだまだ市民の皆様にご理解いただけてないと、選挙戦を通じて強く感じたところであります。

議会、まち、各地区のタウンミーティング等で、市長は精力的に説明等をなされてきたわけでありますが、とりわけ若い方々に対してはまだまだであると強く感じたところでございます。

この際、この市議会を通じて市民の皆様へ、 どうしてかわと道の駅観光交流センターが必要 なのかを含めて説明していただきたく思います。

かわと道の駅観光交流センターに関連する事業がどれくらいあり、進捗状況はどのようになっているのか、そして予算の執行状況はどのようになっているか、そして今後の進め方はどのようにしていくのか、お尋ねいたします。

2番目の質問です。市民の安心・安全について、AEDの設置状況について質問させていただきます。

公明党が全国で普及を推進してきた自動体外式除細動器AEDであります。この使用が一般人にも認められるようになってから7月で10年が過ぎました。厚生労働省研究班のまとめによりますと、普及台数は40万台に迫っており、現在では45万台を超えているとされております。NPO法人AED普及協会の大久保代表理事に